

<報道提供>

令和3年7月17日
静岡県危機報道官
電話 054-221-2316

(件名) 熱海伊豆山地区の土石流の発生について (第24報)

(7月17日 16時00分現在)

(静岡県災害対策本部)

1 概況

7月3日、熱海市伊豆山地区において発生した土石流は、逢初川の源頭部の標高約390m地点（海岸から約2km上流）から、逢初川を流下した。土石流により被災した範囲は、延長約1km、最大幅約120mにわたる。

2 県災害対策本部の活動状況

- 3日12:00 県災害対策本部を設置
自衛隊に派遣要請
13:30 消防庁に緊急消防援助隊の出動要請
15:30 災害救助法の適用を公示
9日 被災者生活再建支援法の適用を公示

3 人的・物的被害の状況

(1) 人的被害

(※)「行方不明者」「死者」の区分名は、「消防庁災害報告取扱要領」による区分)

行方不明者：15名

死者：13名

中等症：3名

その他：25名

避難者：476名 ※

・ニューフジヤホテル（伊東園）476名

※ 7月19日から、希望者への新型コロナワクチン接種を実施（接種会場までは県が用意した送迎バスで移動）

(2) 物的被害

被害棟数：131棟（128世帯、216名）

4 ライフライン等の状況

水道：熱海市伊豆山の一部で断水（72件）

（7月11日にすべての簡易水槽は撤去、給水パックでの供給に切り替え）

電気、通信、ガス：被災家屋以外は復旧済

○道路

路線	区間	規制状況
国道135号	熱海市東海岸町（ビーチライン入口）～ 神奈川県境（門川交差点）	全面通行止（土砂流出）
熱海ビーチライン	全線	・7/14 12:00からは、 国道135号の通行規制が解除されるまでの間、一般車両も対象に無料開放
伊豆スカイライン	全線	・7/14 6:00から、 国道135号の通行規制が解除されるまでの間、一般車両も対象に無料開放

○路線バス

路線	区間	規制状況
東海バス 熱海駅～伊豆山・ 湯河原駅線	伊豆山～湯河原駅 熱海駅～伊豆山	・伊豆山～湯河原駅は 運行再開（7/15から） ・熱海駅～伊豆山は当 面の間運休
東海バス 七尾原循環	熱海ビーチライン経由 （臨時運行）	・運行再開（7/14午後 から） ・老人ホーム前から春 日町の間は両バス停を 除き乗車・降車不可 ・桃山～伊豆山小学校 間は当面の間運休
東海バス 紅葉ヶ丘～郵便 局・熱海駅～伊豆 山循環	熱海駅～逢初橋・小学 校入口・伊豆山神社前 ～熱海駅	運休

路線	区間	規制状況
東海バス 熱海駅～伊豆山循環～紅葉ヶ丘・ひばりヶ丘線	熱海駅～伊豆山神社前・小学校入口・逢初橋～熱海駅	運休
伊豆箱根バス 熱海箱根線	全区間	・7/15 13:00から、通常ルートにて運行再開

5 主な生活再建支援

○被災者の住宅確保

公営住宅等 77戸

民間住宅 60戸 計137戸

7月15日に住宅相談窓口を熱海市役所に開設

6 関係機関の派遣状況

○自衛隊

活動隊	活動人数	備考
陸上自衛隊	油圧ショベル2台 掩体掘削機2台 バケットローダ1台 小型ショベルドーザー7台	新幹線北側上流部にて活動
	2隊 <u>100</u> 名	新幹線北側上流部の住居位置にて集中的に活動
	1隊 <u>102</u> 名	新幹線北側下流部の住居位置にて集中的に活動
	1隊 <u>29</u> 名 グループ1台	逢初橋一帯で重機を活用しつつ活動中（警察共同）
	その他 <u>115</u> 名	浄水管理センターにて部隊の活動を統制及び支援
	ドローン1	ドローン7:00～17:00 現場上空を映像伝送
小計	<u>346</u> 名	

航空自衛隊	0名	入間・浜松基地等で待機
合計	<u>346名</u>	

○消防

消防機関の活動概況

区分	活動隊	活動人数	備考
県内	熱海市消防本部	85名	被災現場等で活動中
	熱海市消防団	180名	
	静岡市消防局 指揮支援隊	1隊6名	熱海市消防本部で活動中
	静岡県大隊	約45隊 (約165名)	新幹線法面下流で活動
	小計	約436名	
県外	横浜市消防局 統括指揮支援隊	1隊4名	静岡県庁で活動中
	愛知県大隊	約70隊 (約310名)	新幹線法面上流で活動
	長野県大隊		
	山梨県大隊		
	小計	約314名	
	合計	約750名	

・活動予定

搜索活動 ～18:00

各隊活動状況報告 17:30

関係機関調整会議 18:00

作戦会議 19:00

○海上保安庁

17日 伊東事務室のゴムボートによる搜索

○警察

区分	人数	備考
県警	約90名	県機動隊、管区機動隊、交通部隊等
警察災害 派遣隊	約160名	北海道、宮城県、神奈川県、 <u>警視庁</u> 情報通信部（東北管区警察局、中国四国管区 四国警察支局、新潟県、愛知県、奈良県、和 歌山県、高知県）
計	約250名	

○その他の関係機関の活動状況

機関名	活動状況
内閣府調査チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISUTによる災害対応機関の情報集約支援活動（遠隔対応に移行） ・ 被災者支援等に関する各種調整
総務省東海総合通信局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7/7～熱海市へリエゾン1名派遣対応中（放送・通信確保の状況を把握するため） ・ 7/9～熱海市へ新たに通信事業者リエゾン派遣
国土交通省 中部地方整備局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 照明車2台 源頭部にて夜間稼働、日中待機 ・ 7/3～静岡県庁へリエゾン派遣（7/17：2名対応中） ・ 7/3～静岡県熱海土木事務所へリエゾン派遣（7/17：2名対応中） ・ 7/3～熱海市へリエゾン派遣（7/17：2名対応中）
静岡地方気象台	<ul style="list-style-type: none"> ・ 捜索活動前に気象解説を実施 ・ アメダス臨時観測点「熱海伊豆山」運用
日本赤十字社	7/10～18 こころのケア班3名を熱海ニューフジヤホテルに派遣、DPATと連携し避難者からの相談に対応、避難者のストレス軽減を図る。
DMAT	<ul style="list-style-type: none"> ・ DMAT調整本部（県庁内）、熱海地域DMAT活動拠点本部（熱海保健所内）、DMAT現場指揮所（ホテルリゾーピア熱海第2駐車場）に5チームが参集し活動
林野庁	静岡県林務担当部局への技術支援
静岡県建設業協会	<p><災害応急対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道135号復旧作業（堆積土砂除去） ・ 熱海ビーチライン復旧作業（土嚢積）
環境省	関東地方環境事務所から1名（7/6～）、近畿地方環境事務所から2名（7/11～）、熱海市へ派遣対応中（災害廃棄物処理に関する助言）
静岡県 産業廃棄物協会	県との協定（地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定）に基づき、災害廃棄物の仮置場の運営、運搬・処分等の業務を実施

7 参考（義援金）

機関名	概要
日本赤十字社静岡県支部及び静岡県	<p>（期間） 7月9日～10月31日</p> <p>（方法） 静岡銀行への振込</p>
社会福祉法人静岡県共同募金会	<p>（期間） 7月8日～10月29日</p> <p>（方法） ゆうちょ銀行への振込</p>
熱海市	<p>（期間） 7月5日～</p> <p>（方法） 三島信用金庫への振込、災害支援ふるさと納税、熱海市役所義援金箱</p>